

健康福祉委員会資料

(健康福祉局関係)

2 所管事務の調査（報告）

(1) かわさきTEKTEK（健康ポイント事業）の開始について

資料1 かわさきTEKTEK（健康ポイント事業）の開始について

資料2 かわさきTEKTEKアプリ概要

資料3 社会貢献活動の仕組み

資料4 ポイント寄附による応援金上限額一覧

資料5 協賛企業一覧

令和5年10月6日

健康福祉局

かわさきTEKTEK（健康ポイント事業）の開始について

【資料1】

1 事業の目的

・「令和4年度川崎市健康及び食育意識実態調査報告書」等において、働き盛り世代を中心に運動に取り組む人が少ない傾向がみられる。

・本事業は、無理なく継続して取り組みやすいウォーキングで市民の健康意識を高め、その運動の成果を本人だけではなく、地域社会や子ども達に還元し、健康と優しさが循環する「健康循環社会」の構築を目指す。

2 事業スキーム



3 アプリについて

- ・参加対象は18歳以上（誰でも参加可能、但し応援特典は市内在住、在勤・在学者のみ）
- ・ポイントは1日で2,000歩、5,000歩でそれぞれ5ポイント、8,000歩で更に10ポイントを付与。また、アプリ内のウォーキングコースの制覇等でもポイントを付与。
- ・10ポイントを1円に換算し、100ポイント(10円分)ごとに学校に寄附が可能。
- ・今年度は半年間の実施となるため、初回登録ポイントとして2,000ポイント付与
- ・アプリの機能についての詳細は（資料2参照）

4 スペシャルパートナーについて

・川崎フロンターレと川崎ブレブサンダースがスペシャルパートナーとして特別な応援
①特別な応援特典、②参加者確保、③応援特典応募チケットを受けての社会貢献活動
※社会貢献活動の仕組みの詳細は（資料3参照）

○川崎フロンターレ

- ①麻生グラウンドクラブハウス体験会
ホームゲーム親子サッカー教室参加券
- ②フロントウン等を活用した参加者確保
- ③応募チケットの寄附で子ども食堂の子ども1組2名をホームゲーム招待

○川崎ブレブサンダース

- ①選手がバスケを教えにきてくれる券
- ②ホームゲームに歩いて来場する『&ONE WALKING』との連携
- ③応募チケットの寄附で、小学校へのゴール寄贈にボールを追加

5 学校での応援金の使い道

- ・学校ごとの児童数に応じて寄附できるポイントの上限（応援金の上限額）を設定（資料4参照）
- ・基本的に児童会などで子ども達に使い道を検討してもらう

【使い道の例】



6 企業から協賛

- ・様々な企業がその特性を活かして、応援特典の提供、協賛金提供、広報の協力等を行っていただきます。
- ・参加者への応援特典には企業の商品等の「モノ」や、その企業ならではの「体験モノ」を準備（資料5参照）

【応援特典の例】

第一生命保険株式会社
川崎支社様

女子陸上部アドバイザーによる小学生向けランニング教室参加券

富士通レッドウェーブ様

エスコートキッズ参加付
ペアチケット15組30名様

ハーフタイムフリースロー体験付
ペアチケット15組30名様

アサヒ飲料株式会社様

アサヒ飲料の自動販売機で
160円分の好きなドリンクを
購入できるデジタルチケット

3,000本分/年間

7 スケジュール

	令和5年度						令和6年度															
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月			
令和5年度 事業	事業スタート						寄附締切	ポイント期間	学校配布	学校での学校生活充実の取組実施(※1)												
							応募期間	抽選期間	応援特典発送 体験の実施等(※2)													
令和6年度 事業							事業スタート	新年度学校の応援金 活用希望発表予定								新年度応援特典 発表(予定)						
													寄附締切 応募期間									

※1、2 学校での実施内容や応援特典の内容により、実施時期が10月以降になる場合あり。

※その他、随時アプリを活用したウォーキングイベントを実施予定。